

Shinto News

2024.1

第62号

令和
6年

新春のご挨拶 ...

新年あけまして
おめでとうございます。



旧年中は、当院の運営に格別のご高配・ご支援を賜り、誠に有難うございました。
新年を迎え、皆様のご健勝と益々のご活躍をお祈り申し上げます。

昨年は、ロシアのウクライナ侵攻が続く中で、イスラエルによるパレスチナ自治区・ガザ地区侵攻、「地球沸騰化の時代」が来たとも言われた記録的な猛暑、物価高騰、政治資金パーティー券疑惑、など大変な状況が続きました。その一方で、第5回ワールド・ベースボール・クラシック（WBC）で日本代表「侍ジャパン」優勝という快挙にわき、阪神タイガースが38年振りに日本一となって新語・流行語大賞に「アレ（A.R.E.）」が選定されました。

今年の干支は「甲辰（きのえ・たつ）」で、「成功の芽が成長し、形を整えていく年」、すなわち過去の懐古的な記憶や現実から逸脱した幻想に固執することを避け、積極的な行動に焦点を当て、新しい挑戦や冒険に対する意欲を忘れず、計画や目標に向かって迅速に行動することが成功への近道となる、とされています。

整形外科医の退職に伴って診療制限せざるを得なくなつて、大変ご迷惑をお掛けしていますことを、まずお詫び申し上げます。一方、新型コロナウイルス感染症は第8波、第9波と感染拡大が続き、当院も地域包括ケア病棟30床をコロナ病棟として対応してきましたが、昨年5月に5類になるに伴って縮小し、10月からは地域包括ケア病棟を完全復活して運用し

ています。また、入退院がよりスムーズにできるよう、11月から多職種で対応する「入院サポートセンター」を開設し、11月2日に開催された第12回熊本・上益城地域医療構想調整会議において「紹介受診重点医療機関」として選定されました。なお、この4月からいよいよ「医師の働き方改革」が本格的にスタートしますが、幸いにも昨年9月14日付で「宿日直許可」が認可されました。

診療報酬改定や第8次医療計画の策定もあり、今後の医療を取り巻く環境は激変し、先行きは不透明です。自院の立ち位置と役割を改めて認識して、外来の機能分化と皆様の医療施設との更なる連携を含め、地域の中核病院として地域のニーズに応え、「在って良かった・在るので安心」と評価していただけるよう、職員一同、総力を結集して参る覚悟です。

本年も倍旧のご支援・ご鞭撻を賜りますよう、何卒よろしくお祈り申し上げます。

2024年（令和6年）元旦

理事長 藤山 重俊

理念

私たち
くまもと森都総合病院は
質の高い医療を通じて
地域に愛され、親しまれる
病院を目指します。

基本方針

1. 患者さんとの良好なパートナーシップを築き、満足度の高い、心かよう医療の提供に努めます。
2. 地域医療機関との連携を密にし、地域に根ざした医療サービスを推進します。
3. 優れた医療人を育成し、安全で質の高い医療を提供します。



つながる医療。ひろがる未来。

医療法人 創起会

くまもと森都総合病院

〒862-8655 熊本市中央区大江 3-2-65

TEL 096-364-6000（代表）

FAX 096-362-5204

<https://www.k-shinto.or.jp>

令和
6年

新年挨拶 ...

新春の候、皆様には
ますますご健勝のことと
お慶び申し上げます。



新しい年が始まるにあたり、くまもと森都総合病院職員一同、
心よりのお慶びを申し上げます。

2024年は4月から、いよいよ医師の働き方改革が始まります。当院はA水準（年間時間外勤務960時間以内）で頑張っていく所存です。多職種でのチーム医療を推進し医師の多職種へのタスクシフトを積極的に行なったことにより、医師の時間外勤務時間を短縮させることができました。また宿日直許可を取得して深夜帯の救急受け入れをかかりつけ患者のみに制限することにより、宿直時の休息がとれ勤務間インターバル9時間の確保も可能となりました。しかし、4月から当院のような二次救急病院がこれまでのように地域の救急需要に十分に答えられなくなることが予想され、それは他の二次救急病院でも起こり得ることで、働き方改革導入後の救急医療の状況の推移を注意深く見守っていく必要があると思われま

す。また、2年に1度の診療報酬改定が6月に施行されます。詳細な内容はまだ明らかにはなっていませんが、日本全体で労働者の賃金を上げる流れになっている中、医療界では原資となる診療報酬の増加は見込めず、逆に材料費や燃料

の高騰で費用はかさみ、自助努力のみでは職員の報酬アップはなかなか困難な状況になると懸念されます。国（財務省）は、医療費抑制の目的に急性期病床をさらに減床させるべく、いろいろなハードルを設けてくるという話も聞こえてきます。当院はがん診療中心に急性期病棟で手術、化学療法などを行ってききましたが、今後もこれまで通り質の高いがん診療を急性期病棟で継続しながら緩和病棟も含めて切れ目のないがん医療を継続していきます。また、地域医療に貢献すべく、総合診療科を中心とした内科を充実させて地域包括ケア病棟で高齢者救急、リハビリが必要なポストアキュートの高齢者医療を推進していきます。

2024年も、私たちくまもと森都総合病院は患者さんと共に歩み、医療の質の向上と地域社会への貢献に全力を尽くして参ります。皆様にとって幸多き1年となりますよう、心よりお祈り申し上げます。

院長 鈴島 仁

当院からのお知らせ Information

「紹介受診重点医療機関」として熊本県から指定を受けました

当院は2023年12月1日付で熊本県より「紹介受診重点医療機関」の指定を受けました。

紹介受診重点医療機関とは、かかりつけ医などからの紹介状を持って受診いただくことに重きをおき、手術・処置や化学療法等を必要とする外来や放射線治療等の高額な医療機器・設備を必要とする外来を行う医療機関です。かかりつけ医と病院の役割分担・機能分化を明確にすることで、患者さんが適切な検査や治療

をよりスムーズに受けられるようになることや、待ち時間の短縮などが目的とされています。

本指定を機にこれまで以上に地域の先生方との連携を強化し、多くの患者さんにより良い医療を提供するため職員教育と医療機器・設備の充実を図ってまいります。

今後とも患者さんの紹介・逆紹介を積極的に進めて参りますのでよろしくお願いいたします。

第4期がん対策推進基本計画について

緩和ケア科部長 橋口 清明



がん対策基本法に基づいて、国はがん対策推進基本計画を作ります。

2023年3月末に「第4期がん対策推進基本計画」が閣議決定され、4月から取り組みが始まりました。この計画は、今後約6年間のがん対策に関する国の基本方針を表したものです。

1981年以降、日本における死因の第一位はがんです。国民の2人に1人が生涯のうちのがんに罹患し、3人に1人ががんで亡くなるという統計結果が出ています。

そこで、がん対策基本法が制定され、国はがん対策推進基本計画を定めて、がんに対する国の方針を示しています。

がん対策推進基本計画の変遷

2006年に「がん対策基本法」が成立しました。2007年には「がん対策推進基本計画」が策定されました。今回のがん対策推進基本計画は第4期のもので、これまでの変遷をお示します。

第1期がん対策推進基本計画（2007年）

がん診療連携拠点病院の整備と緩和ケア提供体制の強化、地域がん登録の充実が図られました。

第2期がん対策推進基本計画（2012年）

小児がん、がん教育、がん患者の就労を含めた社会的な問題等への取り組みが盛り込まれました。

また、2015年に「がん対策加速化プラン」が策定され、遅れがある分野への強化が行われました。

第3期がん対策推進基本計画（2018年）

「がん患者を含めた国民が、がんを知り、がんの克服を目指す。」という目標が掲げられました。

「がん予防」「がん医療の充実」「がんとの共生」の3本柱を軸とした総合的ながん対策が推進されました。

高齢者やAYA世代（思春期世代と若年成人世代）というように、ライフステージに応じたがん対策やゲノム医療の推進が盛り込まれました。

第4期がん対策推進基本計画

2023年3月に新たに策定された第4期がん対策推進基本計画では、全体目標として、「誰一人取り残さないがん対策を推進し、全ての国民とがんの克服を目指す。」と示されました。

第3期がん対策推進基本計画の中間評価報告で、がんに対する情報提供あるいは普及啓発のさらなる推進が必要であると指摘されたことで、第4期計画でこのような目標になりました。

わが国では、人口減少や少子高齢化社会が到来しているため、持続可能で質の高いがん対策が必要になっています。

第3期がん対策推進基本計画の3本柱は維持しつつ、各分野での取り組むべき施策が示されています。

1. がん予防分野における分野別目標

がんを知り、がんを予防すること、がん検診による早期発見・早期治療を促すことで、がん罹患率・がん死亡率の減少を目指す、とするものです。

がん検診の受診率目標を50%から60%に引き上げました。

2. がん医療分野の分野別目標

適切な医療を受けられる体制を充実させることで、がん生存率の向上・がん死亡率の減少・全てのがん患者及びその家族等の療養生活の質の向上を目指す、というものです。

「緩和ケア」について、全ての医療従事者が診断時から治療と合わせて取り組むべきとされ、がん医療分野に記載されました。

3. がんとの共生分野の分野別目標

がんになっても安心して生活し、尊厳をもって生きることのできる地域共生社会を実現することで、全てのがん患者及びその家族等の療養生活の質の向上を目指す、とするものです。

治療を継続しながら社会生活を送るがん患者が増加しているため、外見変化に対するサポートとして、「アピアランスケア」という項目が作られました。

第4期がん対策推進基本計画を支える基盤

がん対策は、国が基本方針を打ち出し、自治体加わる形で推進されますが、国民の協力も必要です。「国民の努力」という言葉も基本計画に出てきています。

「患者・市民参画の推進」と、患者さんやその家族へのサービス向上の観点から、「デジタル化の推進」も新しく計画に入りました。

今後、第4期がん対策推進基本計画の中間評価報告では、拠点病院整備指針の見直しが議論されることになると考えられます。

第4期計画が始まったばかりですが、国のがん対策が今後どうなるのかを見極めながら、「誰一人取り残さない」「すべての国民」と、がんの克服を実現させていく必要があります。



左から 西濶子医師、幸秀明部長、西東葉子医師

診療科紹介 放射線科

当院の放射線科では常勤医師1名、非常勤医師2名、診療放射線技師11名（内女性5名）で画像診断を行っています。MRI、CT、RI（ラジオアイソトープ）、超音波、マンモグラフィーなど様々な診断機器を用いて検査を行い、各科に適切な画像を配信すると共に、CTとMRI、RI検査には読影・レポート作成し、検査結果を迅速に報告しています。また、各科とカンファレンス等を通じて情報交換を行い、精確な診断を提供できるように努力しています。血管造影下治療も、肝臓・消化器内科と放射線科が協力して取り組んでいます。

CT検査について：

当院では、フィリップス社製の最新64列128スライスCT装置を使用しています。短時間の撮影が可能で患者さんの負担が少なく、高精細な画像が得られます。また、最新の画像処理技術により、被ばくを低減して撮像することが可能です。

MRI検査について：

フィリップス社製3T MRIを使用しており、空間解像度、診断能の高い画像が得られます。MRIは今日の臨床診療において欠かせない検査となってきました。特に頭部、頭頸部、肝臓、乳房、前立腺、婦人科領域、整形外科領域等で診断能力に優れているといわれています。

RI検査について：

RI検査では、微量の放射線が含まれた薬剤を注射し、その薬剤が集積した部位から出される放射線を検知し、画像化する検査です。検査で用いられる医薬品に含ま

れる放射線は人体に害を及ぼす量ではなく、副作用もほぼありません。当院では昨年9月にSPECT/CT装置を導入しました。ガンマカメラとCTが一体となった装置であり、ガンマカメラ（SPECT）部分が体の周りを回ることによって通常の核医学検査が実施でき、さらにCT撮影を併用することで、核医学とCTの融合画像を作成することが可能となります。一体化した装置により、位置ずれのない融合画像を作成することで、核医学の機能画像とCTの解剖学的位置・形態情報を一括して観察できるようになりました。

血管造影下治療について：

当院では血管造影検査下で肝細胞癌の治療が可能となっています。具体的にはカテーテルを病変近くまで挿入して、抗がん剤や塞栓物質を直接注入し、病変部位を治療します。新しい器材の開発や手技の高度化によって今まで治療できなかった病変も血管内治療の対象となっています。2022年度は年間43例の肝細胞癌に対する血管造影下治療を行いました。

MRI・CT・RI検査紹介について：

当科では、他院からの紹介によるCT、MRI、RI検査を積極的に受け入れております。読影はすべて放射線診断専門医が、迅速に診断レポートを作成、提供しております。詳細につきましては当院ホームページご参照して頂けたらと思います。今後も地域の医療に貢献できるよう心掛けていきます。どうぞよろしくお願い申し上げます。

（放射線科部長 幸 秀明）

『Shinto公開医学講座』のご案内

テーマ アトピー性皮膚炎の最新の治療

日時 2024年1月18日（木）17:30～

開催方法 ハイブリッド開催（Web参加も可能です）

場所 くまもと森都総合病院 5F 大会議室

参加方法 下記 URL もしくは QR コードよりお申し込みください。お申し込み確認後、招待メールをお送りさせていただきます。（<https://bit.ly/41q7gcl>）

講師 皮膚科 部長 松尾 敦子





1

外来予約依頼書を当院へFAXをお願いします。

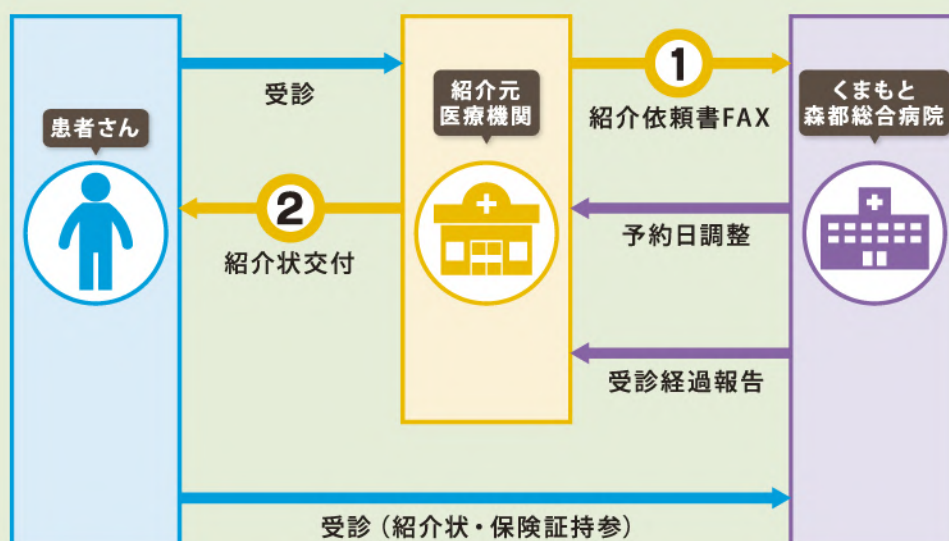
外来予約依頼書を当院地域医療連携室へFAX (096-364-8585) ください。所定書式を準備しております。当院ホームページからダウンロードも可能です。

<https://www.k-shinto.or.jp/> トップページ > 医療関係者の方へ > 患者紹介について

2

患者さんへ紹介状をお渡しいたしますようお願いいたします。

受診予定日が決まりましたら貴院へ予約票をFAXさせていただきます。
患者さんに紹介状(診療情報提供書)をお渡しいたし、受診当日にご持参いただけますようご案内をお願いいたします。



紹介予約 (FAX予約) 受付時間

平日9時00分から16時00分まで

FAX送付先 地域医療連携室

FAX 096-364-8585

※受付時間外にいただきましたFAX紹介につきましては、翌診療日に予約調整とさせていただきます。

電話紹介 について

緊急性が高く、当日受診が必要な患者さんのご紹介はお電話にてお願いいたします。

ご不明な点につきましては下記までお電話くださいますようお願いいたします。

地域医療連携室 Tel.096-364-9790 Fax.096-364-8585

受付時間 午前 8:00 ~ 11:00 (再来機の受付は7:30より開始) ※急患はこの限りではございません

2024年1月1日現在

		午前 / 午後	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日
内科診療：午前〔初診及び再診〕・午後〔再診のみ〕							
総合診療科	午前		吉田 健	吉田 健	吉田 健 再診	吉田 健	宮村 智裕
			宮村 智裕 初診		宮村 智裕		
肝臓・消化器内科	午前		藤山 重俊 柚留木 秀人	宮瀬 志保 三浦 浩美	藤山 重俊 束野 奈津己	宮瀬 志保 束野 奈津己	柚留木 秀人 三浦 浩美
		午後		藤原 志保 大徳 勇人	藤原 志保 鈴島 仁 宮川 寿一	下村 泰三 渡邊 祐子	藤原 志保 渡邊 祐子
血液内科	午後			下村 泰三	渡邊 祐子		宮川 寿一 鈴島 仁
		午前	中村 尚太		中村 尚太	中村 尚太	中村 尚太
循環器内科	午後		中村 尚太		中村 尚太		中村 尚太
		腎臓内科	午前				水足 謙介
リウマチ 膠原病内科	午後		水足 謙介				水足 謙介
		午前	高岡 宏和 初診	高岡 宏和 再診		高岡 宏和 再診	高岡 宏和
呼吸器内科	午後				高岡 宏和 再診		
		呼吸器内科	午前			今井 美友 (熊大) 再診	
代謝・内分泌内科	午後				黒岩 花織 (熊大) 再診		
		外科	午前	横山 幸生 田嶋 ルミ子	手術	田嶋 ルミ子	横山 幸生
乳腺外科 (乳腺センター)	午後 (再診)		手術 検査	手術	手術 検査	手術 検査	検査
		午前	初診担当医 再診	手術	初診担当医 再診	手術	初診担当医 再診
産婦人科	午後 (再診)		大佐古 智文 大塚 弘子 中野 正啓 藤末 真実子	大佐古 智文 大塚 弘子 中野 正啓 藤末 真実子	大佐古 智文 大塚 弘子 中野 正啓 藤末 真実子	大佐古 智文 大塚 弘子 中野 正啓 藤末 真実子	大佐古 智文 大塚 弘子 中野 正啓 藤末 真実子
		午前	永井 隆司 岡島 翠	永井 隆司 岡島 翠	永井 隆司 岡島 翠	永井 隆司 岡島 翠	永井 隆司 岡島 翠
		午後	片淵 秀隆 (女性相談外来) 手術	片淵 秀隆 (女性相談外来) 手術	手術	片淵 秀隆 (女性相談外来) 手術	永井 隆司 初診予約 岡島 翠 (検診)
		整形外科 (完全予約制)	午前		大塚 貴 (熊大)	高田 興志	
リハビリテーション科	午後					担当医	
眼科 (完全予約制)	午前		松本 光希 8:30 診療開始	松本 光希 9:30 診療開始	松本 光希 8:30 診療開始		松本 光希 8:30 診療開始
			草野 雄貴 8:30 診療開始	草野 雄貴 8:30 診療開始	草野 雄貴 9:30 診療開始	手術 (特殊外来)	草野 雄貴 9:30 診療開始
			光田 緑 9:30 診療開始	光田 緑 8:30 診療開始	光田 緑 8:30 診療開始		光田 緑 8:30 診療開始
	午後	手術	特殊外来	手術	手術 (特殊外来)	手術	
皮膚科 (完全予約制)	午後		田中 憲一郎 小原 千明	松尾 敦子 小原 千明	松尾 敦子 田中 憲一郎	訪問診療 小原 千明 城野 昌義 再診のみ	松尾 敦子 田中 憲一郎
		皮膚科 (完全予約制)	午後		手術		(回診)
麻酔科 ペインクリニック (完全予約制)	午前		洲崎 祥子 田口 裕之 (術前診療)		田口 裕之 洲崎 祥子 (術前診療)		田口 裕之 (術前診療)
緩和ケア (面談)	午前		橋口 清明	橋口 清明	橋口 清明	橋口 清明	橋口 清明
腫瘍精神科	午前		木下 裕子	木下 裕子	木下 裕子	木下 裕子	木下 裕子
放射線科 (幸秀明・西東葉子)	午前		担当医	担当医	担当医	担当医	担当医
	午後		担当医	担当医	担当医	担当医	担当医
禁煙外来 (予約制)	午前						田口 裕之